

きっとワクワクしが

09号
新春号
'19.1.5

KIT同窓会
滋賀県支部
理事会



湖国も新しい年を迎えました。われら滋賀県支部は、ことし創設4年目を迎えます。年号も変わります。輝かしい新春に際し、今年も新たな夢を想い、今までの実績を踏まえ、その歩みを始めましょう。われわれは、同窓会活動を通じて、滋賀のよさ・見どころを再度見直し、広く多くの人に知らせたり、子や孫にも継承し、ワクワク人生につないでいきましょう。また、大きく変化を遂げる母校の発展にお手伝いしていきましょう。そのためには、いろんなところで活躍する仲間から情報をえたり、その現場を訪れたりするチャンスを、もっと、多く作っていきましょう。そんな活動に、参加も含め、一人でも多くみなさま方が参画し、自身の充実したワクワク感のある日々にしていこうではありませんか。ともに、今年も楽しんでやって行きましょう。みなさまのご健康とご多幸をお祈りしております。

2019年度 主な活動予定

- 1) 総会開催 2019年5月26日 於：守山・フジリストラ「ラ・ベルヴィ」
- 2) 企画事業 湖国のよさ見直し活動：佐川美術館見学 2019年5月26日
延暦寺根本中堂大修理見学会 5月末
社会貢献活動：母校支援の寄付 以上、詳しくは次頁で
- 3) 広報活動 「きっとワクワクしが」発行
- 4) 同窓会本部参画活動 理事会、各種部会、委員会への参加・支援、同窓会費納付UP
- 5) 理事会活動 以上の事業活動および若手会員への勧誘活動

理事会で、総会と企画事業の概要決まりました

1. 平成30年度総会および佐川美術館見学など

風光明媚な琵琶湖湖畔、心弾む気分で、さらに、滋賀の代表的美術館の一つ「佐川美術館」でゆったりと芸術的な気分を味わい、次いで、瀟洒な湖畔のレストランで定期総会と



琵琶湖湖畔より比良山を望む



佐川美術館

フランス料理の懇親会です。詳しい連絡は後日致しますが、いまから、日程の確保よろしく願います。年に一度の再会や新たな出会いが楽しみです。パートナーも連れ添って、琵琶湖の安らぎとフランス料理のすばらしさを満喫してください。一人でも多くの方々の来訪お待ちしております。3月には参加申込を行います。

2. 母校大学への寄付事業

昨年の総会で決まり、そのやり方は理事会に任された母校大学への寄付事業は、以下のようにまとめられました。

毎年、活動に支障をきたさない範囲で寄付をし、目標額30万円になれば、継続するか再度検討する。目標額の根拠は、大学による記念プレート贈呈や60周年記念館内への銘板設置がなされる最低基準（ブロンズ）の額です。累計額が100万円（シルバー）、300万円（ゴールド）、1000万円（プラチナ）になれば再評価されます。なお、個人で寄付しても同様に、確定申告時の寄付控除も受けられます。来年は、母校開学120年、新制大学70年の節目の年。この事業の初年度を来年とし、多くの方への寄付の呼びかけも含め、詳しくは追って連絡します。



レストラン「ラ・ベルヴィ」

3. 滋賀のよさ再発見事業として、国宝延暦寺根本中堂大修理見学会

「滋賀のよさ再発見」のすばらしいチャンスがやってきました。現在、国宝延暦寺根本中堂が、約60年ぶりに大修理されています。これは、建築や工芸関係者だけでなく、広く興味あることです。一生に一度しかないチャンスです。文化財保護課の専門の先生に案内いただきます。時期は5月末。詳しくは後日案内。

本 部 情 報

昨年12月1日新制同窓会として第1回「支部・基盤同窓会合同会議」が開催されました。

1. 山崎会長より、この会議は、新制同窓会の基盤となる支部や部活動を”見える化”する場で、ここで取り上げられた事案は理事会専門部会で検討し、政策的事業として実行していく、大変重要な場である。また、開学120年事業として、大学の旧稲畑邸移築や知名度向上事業、募金事業などを紹介された。
2. 森本専務理事からは、すでに1回の理事会、4回の常任理事会(会長、副会長、専務理事)を開催、新しい組織運営のやり方や大学との協議の検討結果、さらに各専門部会長から部会活動の報告がなされた。
3. 今後は、同窓会活動の目標となるビジョンステートメントを決め、事業の具体化を進めるようだ。

以上